

蓄電池システムの助成額パターン

分岐1	分岐2	分岐3	助成額	上限額	
新設	DR実証参加 +10万円	IoT機器 併設あり ※ +5万円	蓄電容量×10万円/kWh +15万円	①	①②④⑤： 助成対象経費 (蓄電池・併設IoT機器の 機器費+工事費) - 国・自治体の補助金 ③：120万円/戸 ⑥：72万円/戸
		なし	蓄電容量×10万円/kWh +10万円	②	
	なし	蓄電容量×10万円/kWh	③		
増設	DR実証参加 +10万円	IoT機器 併設あり +5万円	蓄電容量×6万円/kWh +15万円	④	
		なし	蓄電容量×6万円/kWh +10万円	⑤	
	なし	蓄電容量×6万円/kWh	⑥		

※通信費・サービス料は対象経費に含めることはできません。